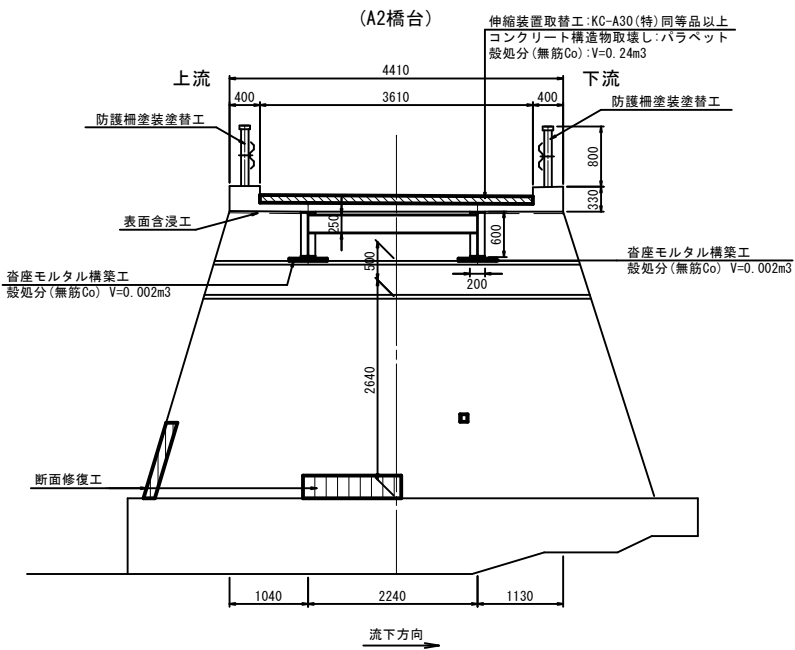
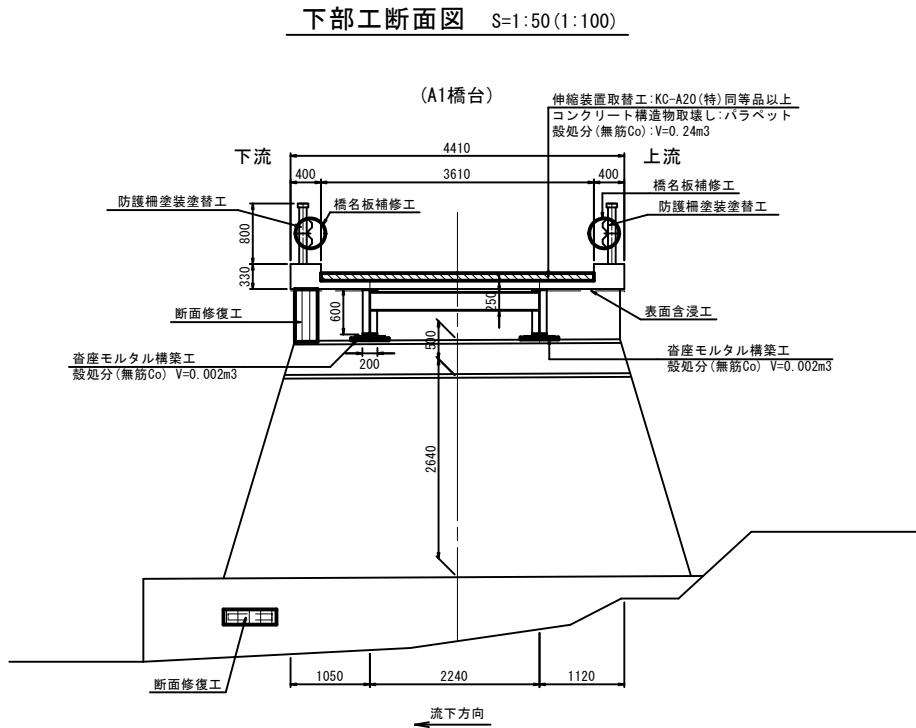
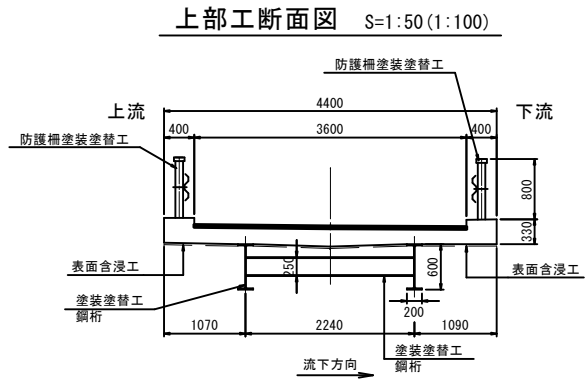
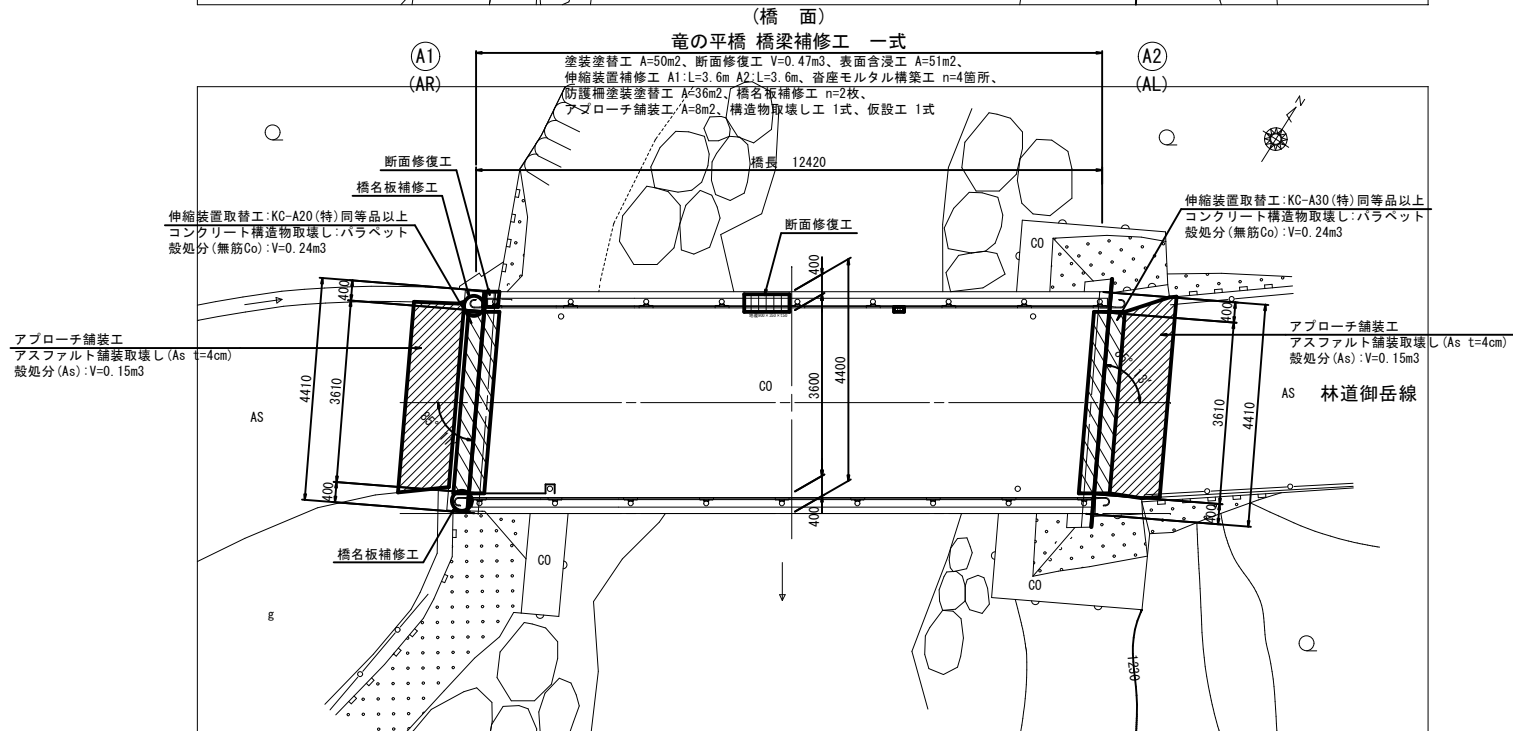
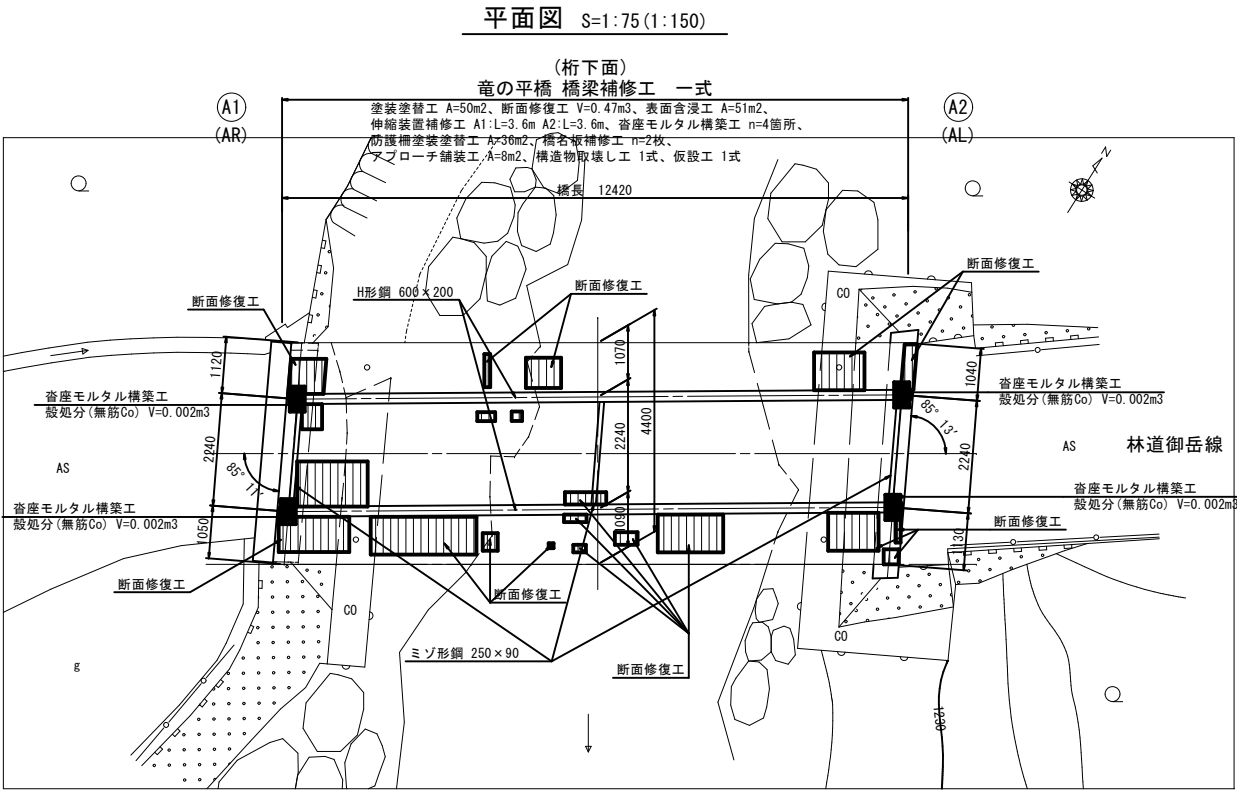
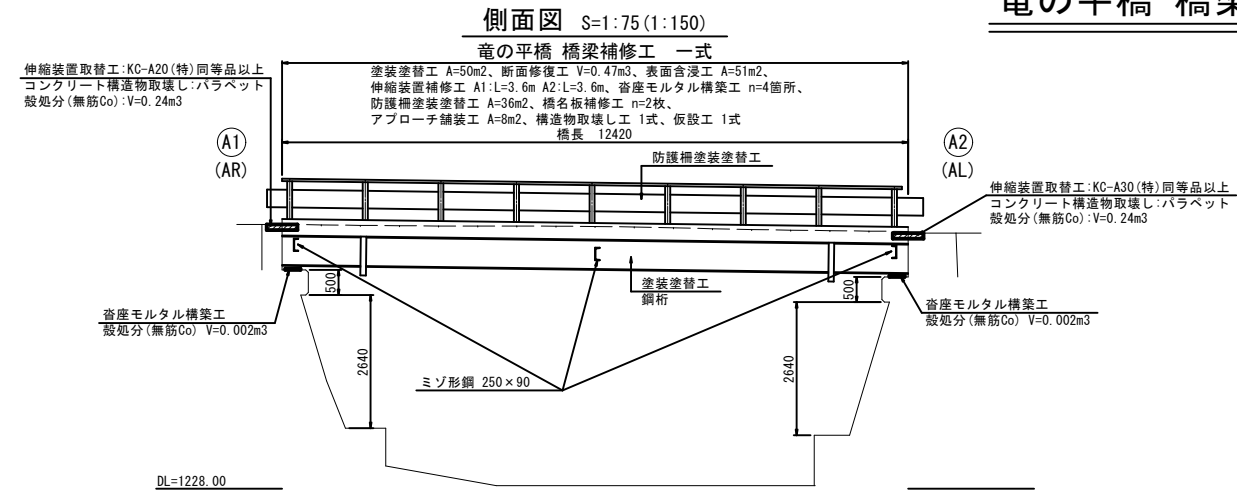


竜の平橋 橋梁補修全体一般図



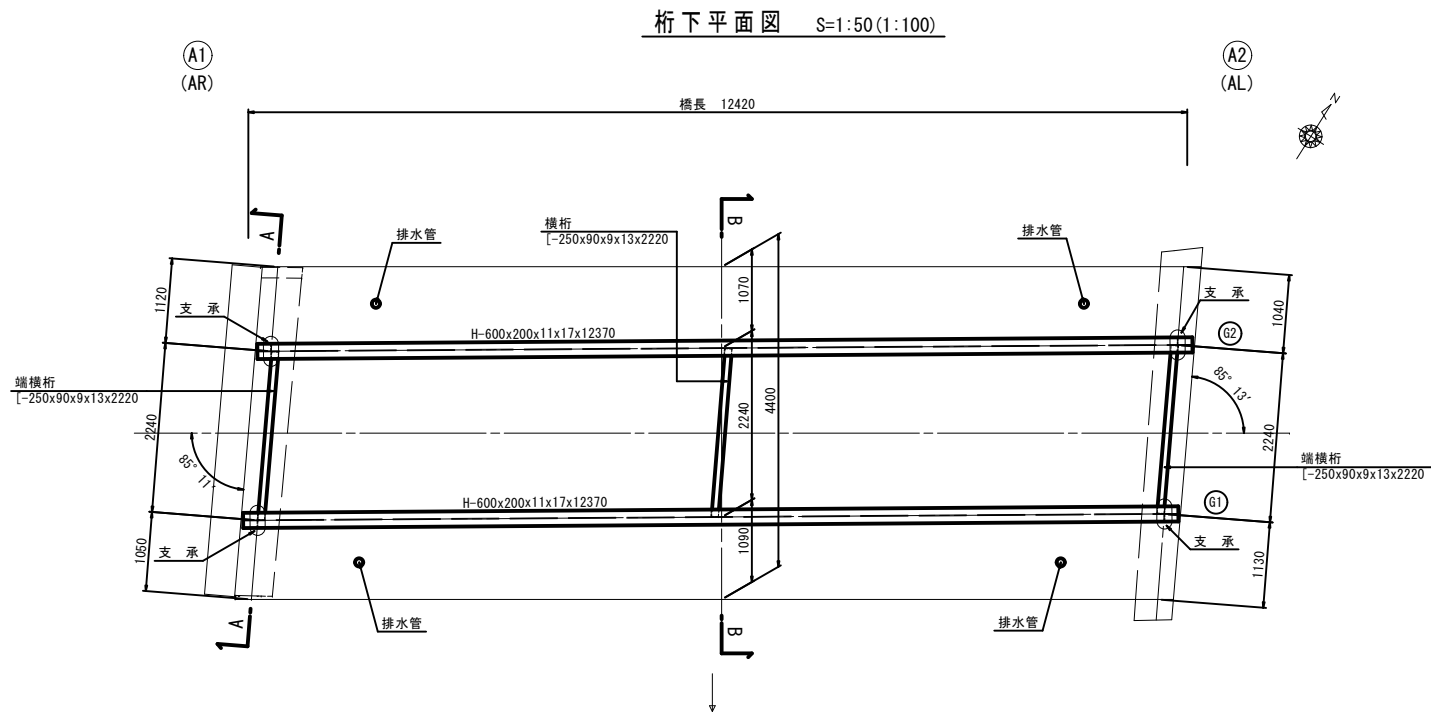
設計条件

道路区分	自動車道2級
活荷重	TL-14(昭和31年)
地盤種別	不明
橋長	12.42 m
支間長	—
幅員構成	全幅員 4.40m 有効幅員 3.60m
斜角	AL:θ=85°、AR:θ=85°
設計水平震度	不明
死荷重反力	不明
上部工	形式 鋼単純合成板桁橋 支承 線支承
下部工	形式 躯体 重力式橋台 基礎 不明
支持地盤	不明
適用基準書	道路橋示方書(昭和39年)

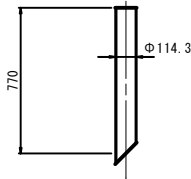
工事名	林道御岳線改良工事(竜の平橋)		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図名	竜の平橋 橋梁補修全体一般図		
縮尺	図示	枚数	1 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

()内の縮尺50%縮小

竜の平橋 塗装塗替工(1)



排水管 S=1:20(1:40)
(n=4箇所)

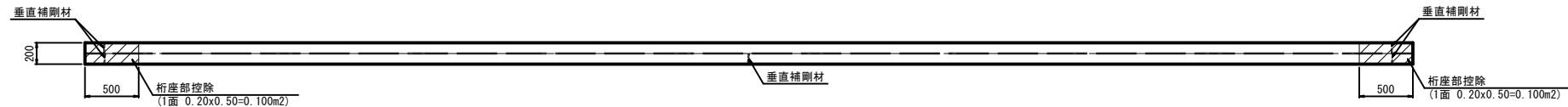
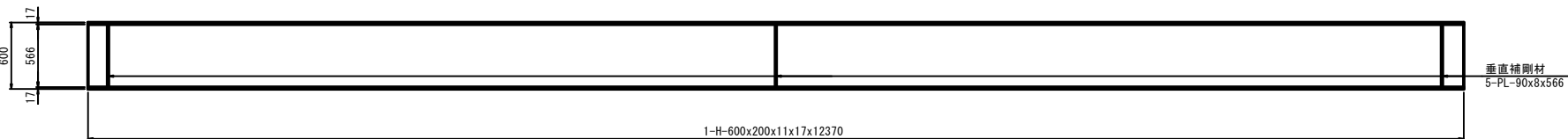
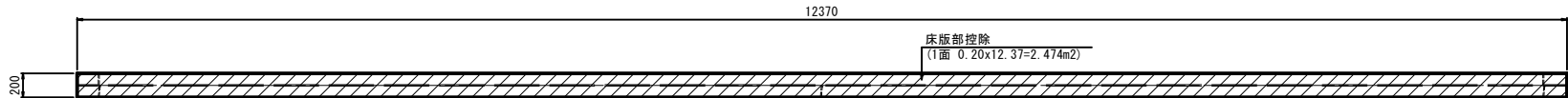


排水管塗装塗替数量

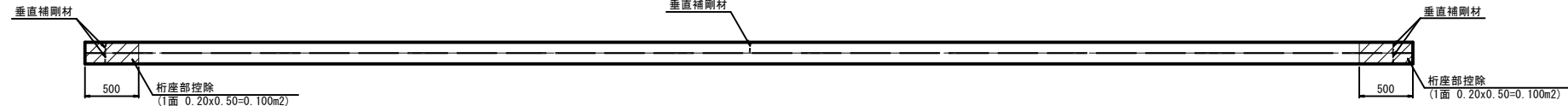
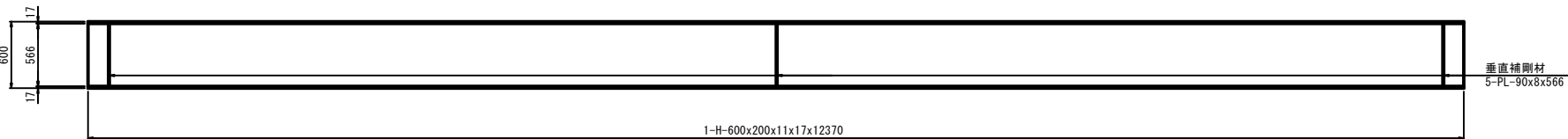
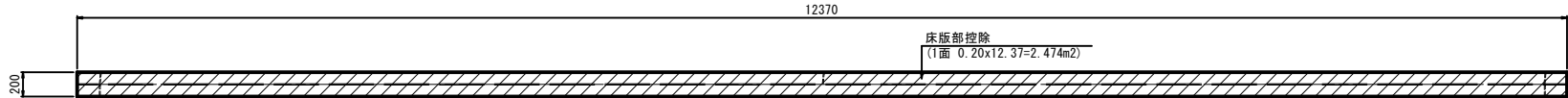
部 材	算 式	面積 (m2)
排水管	$0.1143 \times \pi \times 0.77 \times 4$	1.11
合 計		1.11

主 桁 S=1:30(1:60)

G2



G1



塗装面積集計

(単位 : m2)

部 位	数 量
主 桁	43.83
端横桁	3.03
横 桁	1.72
支 承	0.47
排水管	1.11
合 計	50.16

塗装塗替工 数量表

1式当り

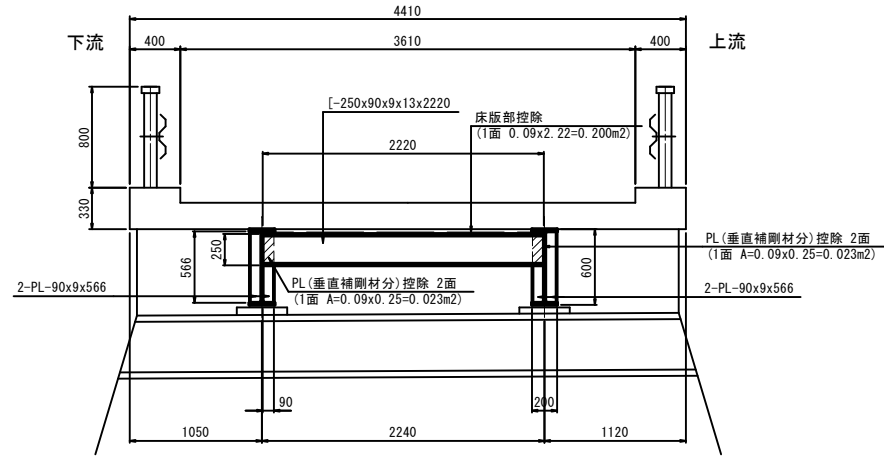
名 称	規 格	単位	数 量	摘 要
素地調整	1種ケレン (エアブラスト工法)	m2	50.2	
防食下地	有機ジンクリッチペイント	m2	50.2	
下塗	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	m2	50.2	
下塗	弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	m2	50.2	
中塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	50.2	
上塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	50.2	

1) 塗装色は、監督員と協議を行い、淡彩で現況と同系色とすること。

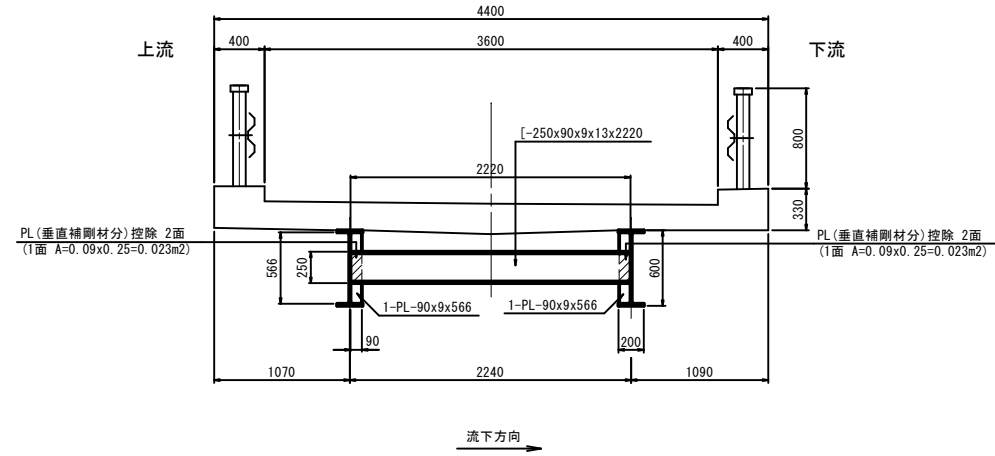
工事名	林道御岳線改良工事 (竜の平橋)		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 塗装塗替工(1)		
縮 尺	図 示	枚 数	2 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

()内の縮尺50%縮小

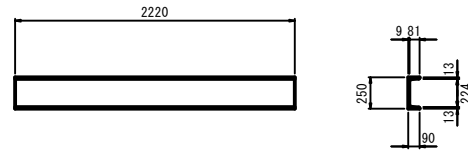
端横桁断面図 S=1:30 (1:60)



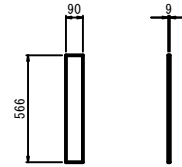
横桁断面図 S=1:30 (1:60)



横 桁 S=1:30 (1:60)

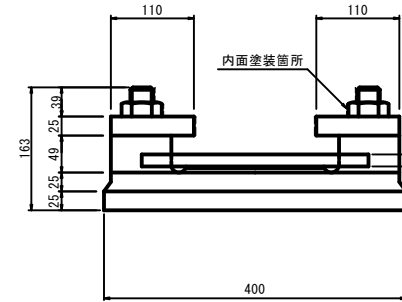


垂直補剛材 $s=1:20$ (1:40)

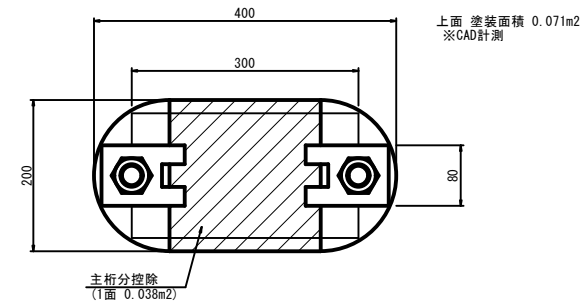


支 承 詳 細 図 S=1:5 (1:10)
 箇所数 : 4

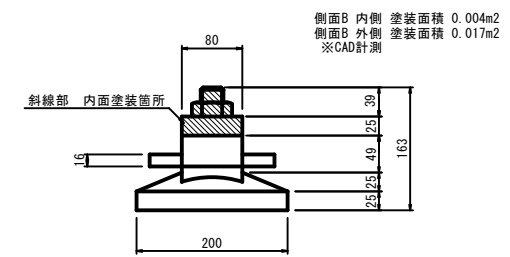
側面図



平面图



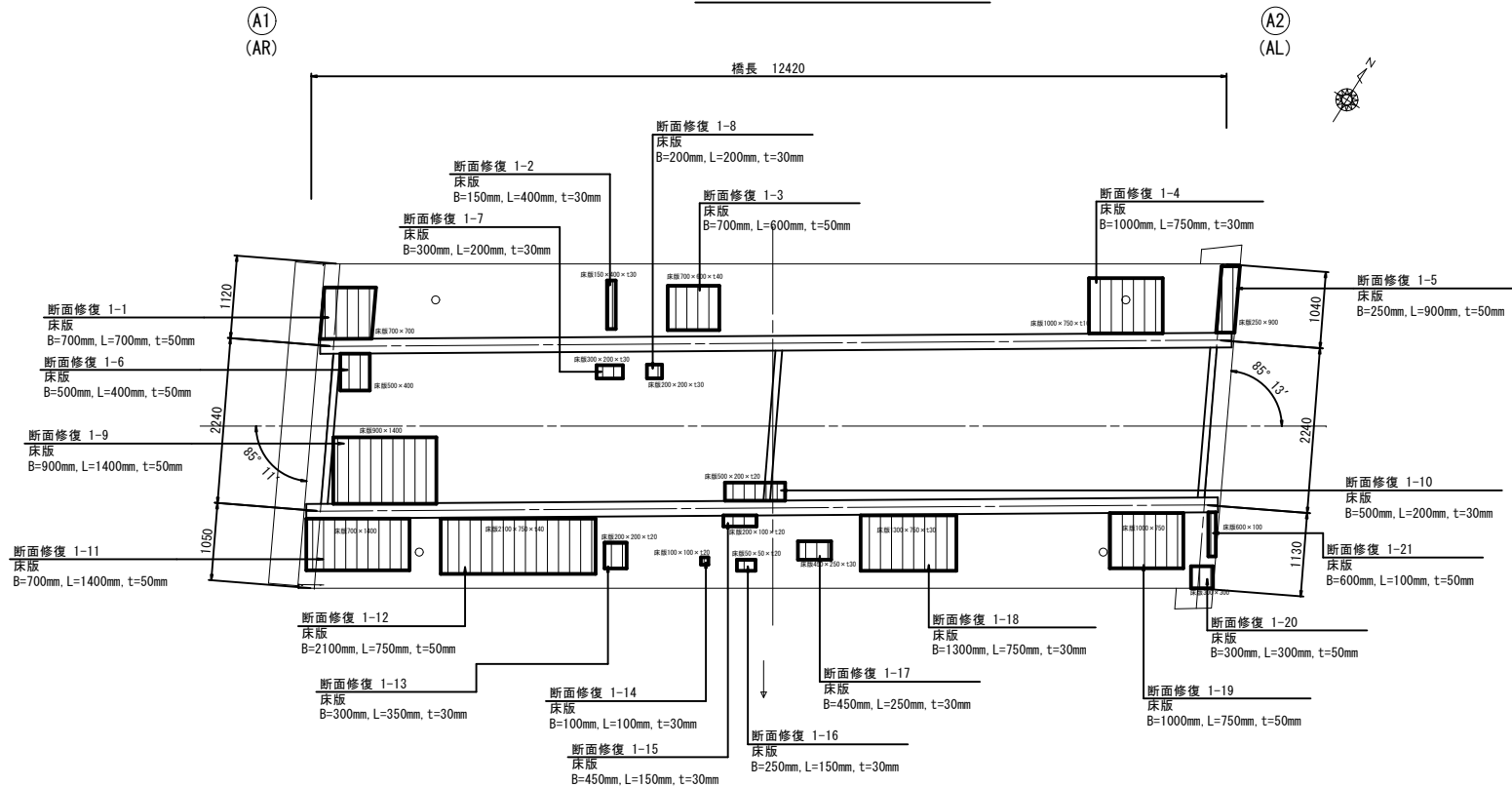
※アンカーボルトが緩んでいる箇所については、締め直しを行うこと。



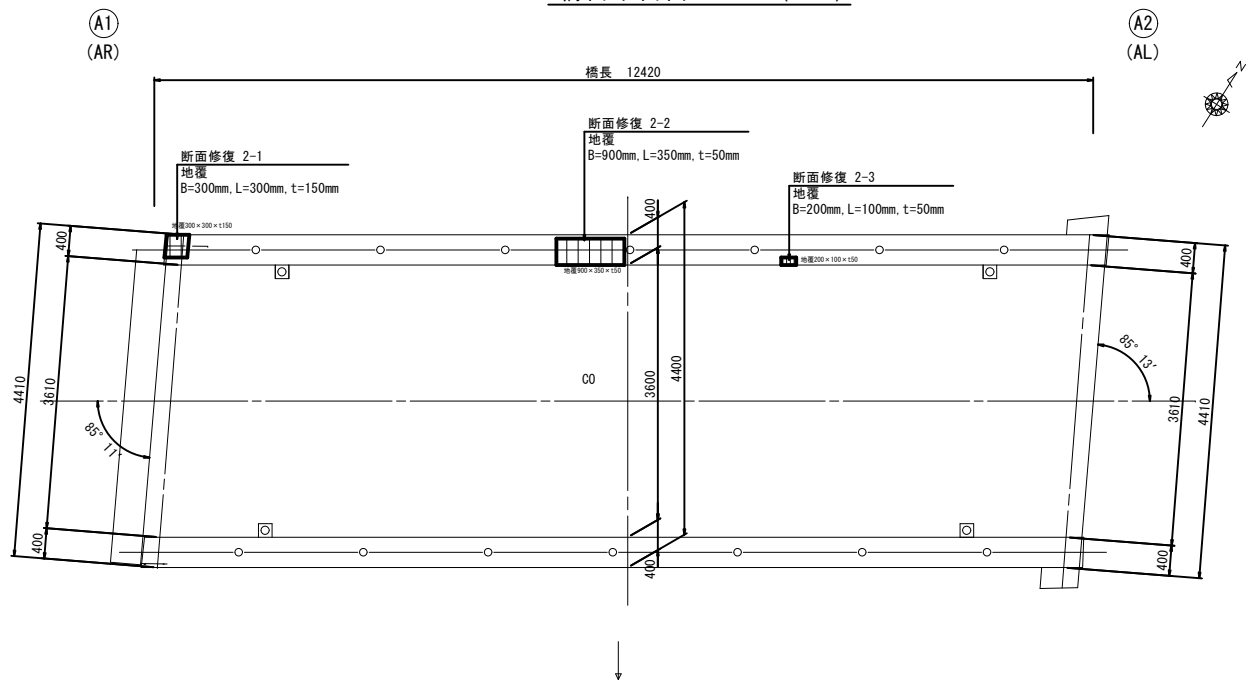
工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 塗装塗替工 (2)		
縮 尺	図示	枚 数	3 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

竜の平橋 断面修復工(1)

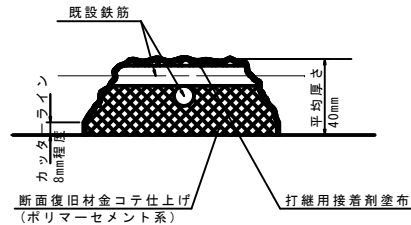
桁下平面図 S=1:50(1:100)



橋面平面図 S=1:50(1:100)



断面修復詳細図



- 1) 既設鉄筋部は、ケレンにより浮き錆を除去した後、防錆材を塗布すること。
- 2) 既設配筋を探索し適切な修復方法を選定すること。
- 3) 断面修復は全て、鉄筋防錆有りとする。
- 4) 断面修復の施工は、脆弱部を確実に除去した後に断面修復に移行すること。

断面修復工 数量表				1式当り
名 称	単 位	数 量	備 考	
断 面 修 復	m3	0.47	ポリマーセメント系	
はつり	m2	10.2	10～150mm	

(1) 桁下部 断面修復・はつり集計表

位置	部位	幅 B (mm)	長さ L (mm)	厚さ t (mm)	はつり面積 BxL (m2)	断面修復 BxLxt (m3)
1-1	床版	700	700	50	0.490	0.0245
1-2	床版	150	400	30	0.060	0.0018
1-3	床版	700	600	50	0.420	0.0210
1-4	床版	1,000	750	30	0.750	0.0225
1-5	床版	250	900	50	0.225	0.0113
1-6	床版	500	400	50	0.200	0.0100
1-7	床版	300	200	30	0.060	0.0018
1-8	床版	200	200	30	0.040	0.0012
1-9	床版	900	1,400	50	1.260	0.0630
1-10	床版	500	200	30	0.100	0.0030
1-11	床版	700	1,400	50	0.980	0.0490
1-12	床版	2,100	750	50	1.575	0.0788
1-13	床版	300	150	30	0.045	0.0014
1-14	床版	100	100	30	0.010	0.0003
1-15	床版	450	150	30	0.068	0.0020
1-16	床版	250	150	30	0.038	0.0011
1-17	床版	450	250	30	0.113	0.0034
1-18	床版	1,300	750	30	0.975	0.0293
1-19	床版	1,000	750	50	0.750	0.0375
1-20	床版	300	300	50	0.090	0.0045
1-21	床版	600	100	50	0.060	0.0030
桁下部 合計					8.309 m2	0.3704 m3

(2) 橋面部 断面修復・はつり集計表

位置	部位	幅 B (mm)	長さ L (mm)	厚さ t (mm)	はつり面積 BxL (m2)	断面修復 BxLxt (m3)
2-1	地覆	300	300	150	0.090	0.0135
2-2	地覆	900	350	50	0.315	0.0158
2-3	地覆	200	100	50	0.020	0.0010
橋面部 合計					0.425 m2	0.0303 m3

(3) 下部工 断面修復・はつり集計表

位置	部位	幅 B (mm)	長さ L (mm)	厚さ t (mm)	はつり面積 BxL (m2)	断面修復 BxLxt (m3)
A1-1	A1橋台	300	700	50	0.210	0.0105
A1-2	A1橋台	700	200	50	0.140	0.0070
A2-1	A2橋台	400	1,000	150	0.360	0.0180
A2-2	A2橋台	100	100	50	0.050	0.0025
A2-3	A2橋台	1,300	300	50	0.390	0.0195
下部工 合計					1.430 m2	0.0715 m3

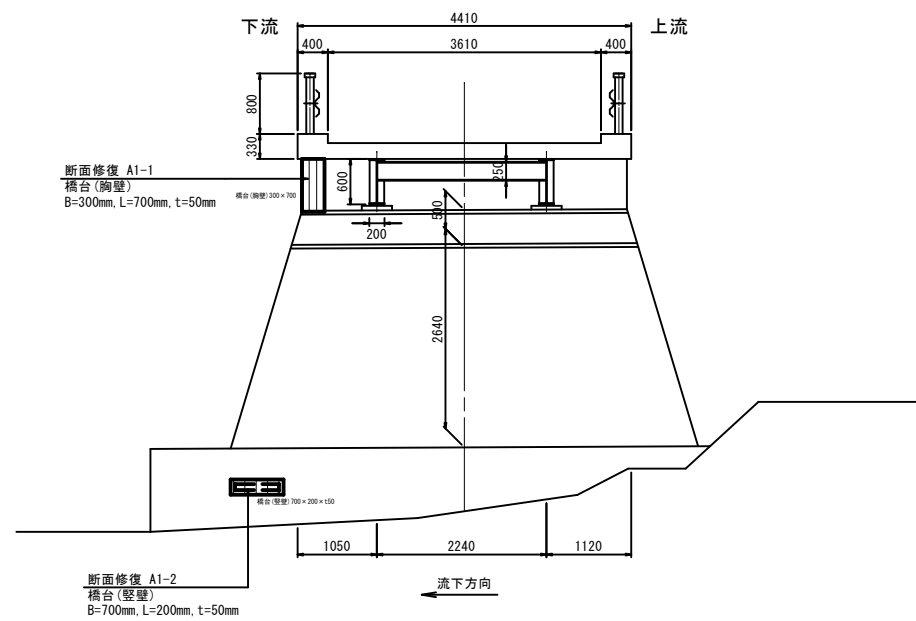
合 計					10.164 m2	0.4722 m3
-----	--	--	--	--	-----------	-----------

工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）			
路線名	市営林道御岳線			
工事箇所	甲府市 御岳町 地内			
図 名	竜の平橋 断面修復工(1)			
縮 尺	図 示	枚 数	4	13
甲府市産業部農林振興室林政課				

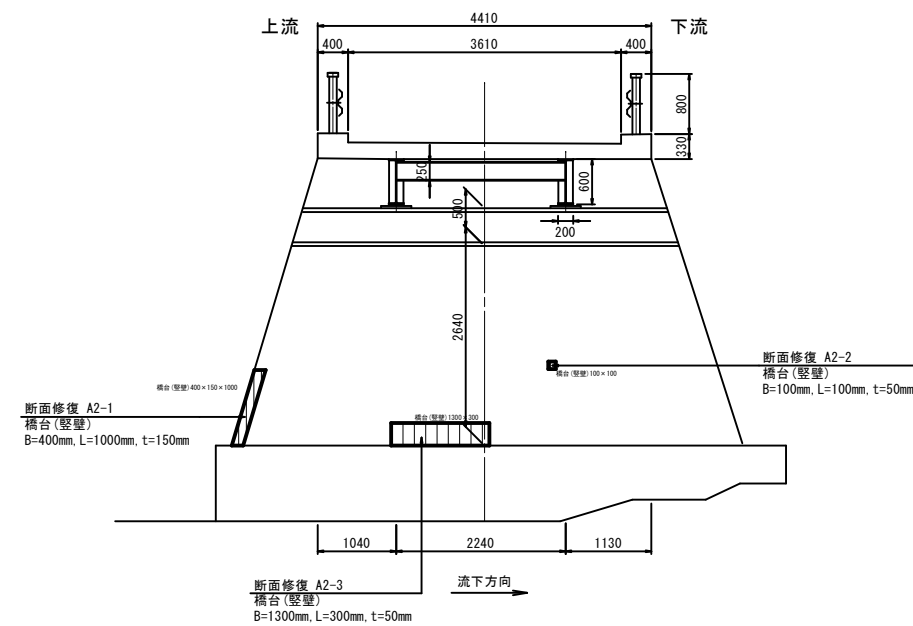
竜の平橋 断面修復工(2)

下部工 S=1:50 (1:100)

A1橋台



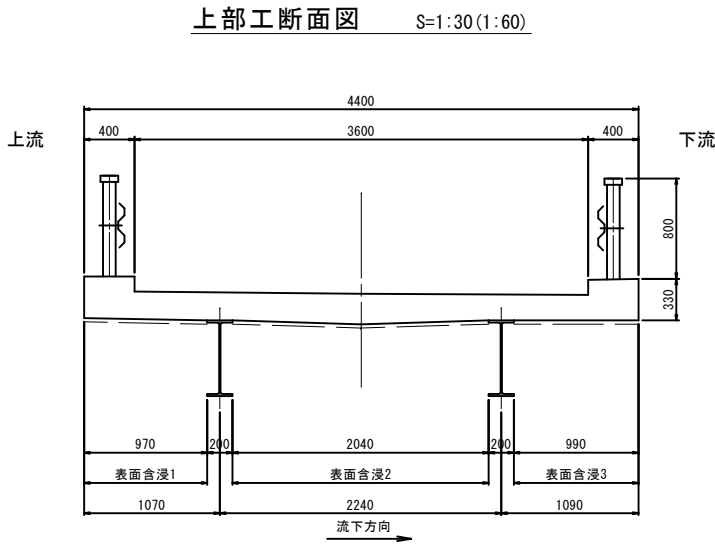
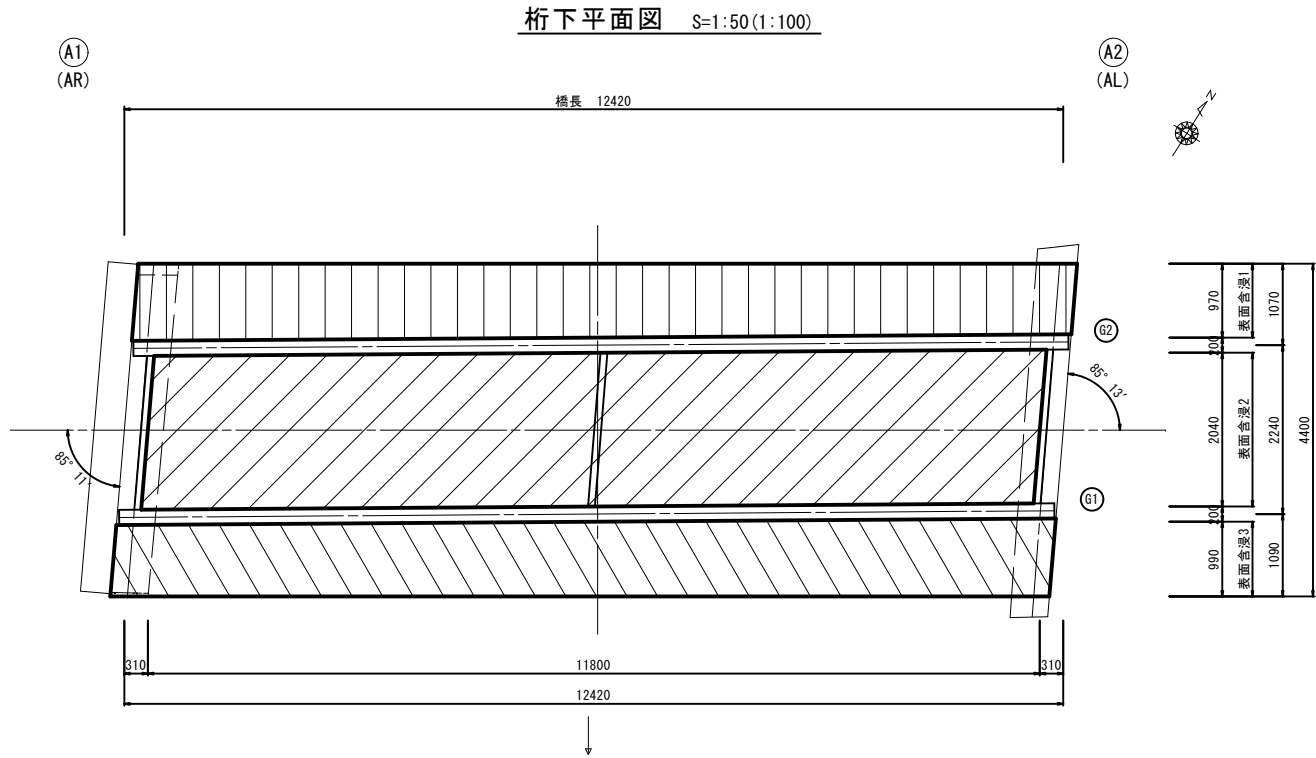
A2橋台



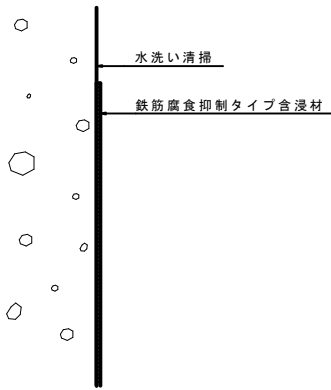
()内の縮尺50%縮小

工事名	林道御岳線改良工事(竜の平橋)		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図名	竜の平橋 断面修復工(2)		
縮尺	図示	枚数	5 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

竜の平橋 表面含浸工



表面含浸詳細断面図 NOSCALE



表面含浸集計表		1式当り
位置	面積 (m2)	
1	12.05	表面含浸1 0.97x12.42 ≒ 12.05m2
2	26.43	表面含浸2 2.24x11.80 ≒ 26.43m2
3	12.30	表面含浸3 0.99x12.42 ≒ 12.30m2
合計	50.78	

表面含浸工 数量表			1式当り		
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量	備 考
表面含浸	上向き	12.05+26.43+12.30	m2	50.8	
表面含浸材使用量		12.05+26.43+12.30	m2	50.8	
下地処理	上向き	12.05+26.43+12.30	m2	50.8	

1) 表面含浸材は、鉄筋腐食抑制効果のあるプロテクトシルCIT同等品以上とすること。

- 注記)
- 補修工事に先立って、必ず現地計測を行い、補修数量と現地状況を確認すること。併せて監督職員の下承を得たうえで施工を行うこと。
 - 表面含浸工は、断面修復工の施工及び養生完了後に施工すること。

()内の縮尺50%縮小

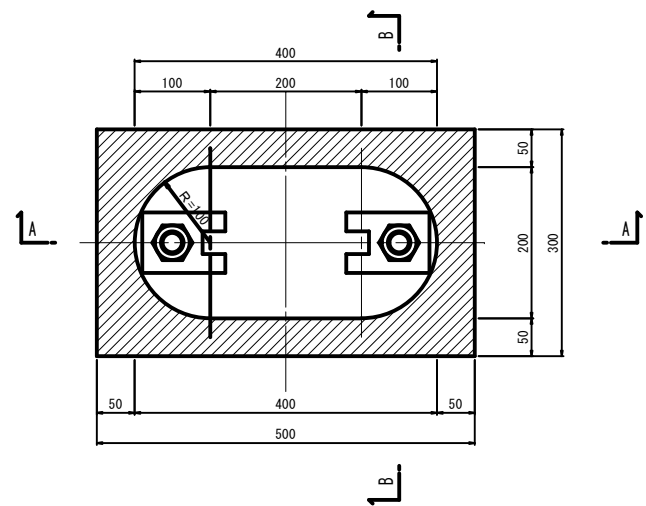
工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 表面含浸工		
縮 尺	図 示	枚 数	6 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

竜の平橋 沓座モルタル構築工

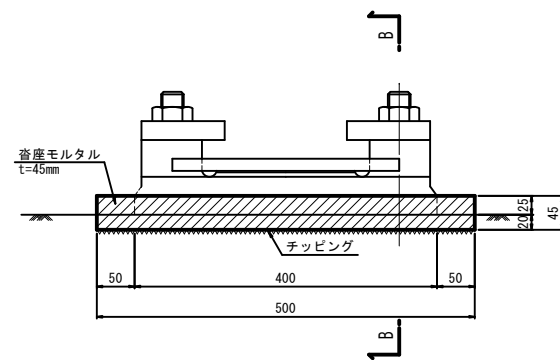
沓座モルタル構築工 S=1:5 (1:10)

箇所数：4

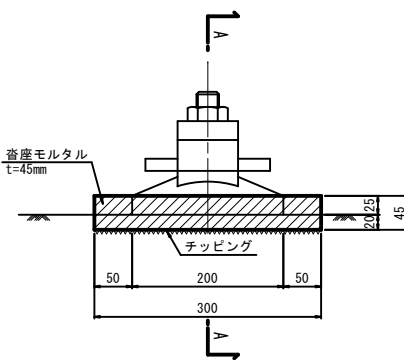
平面図



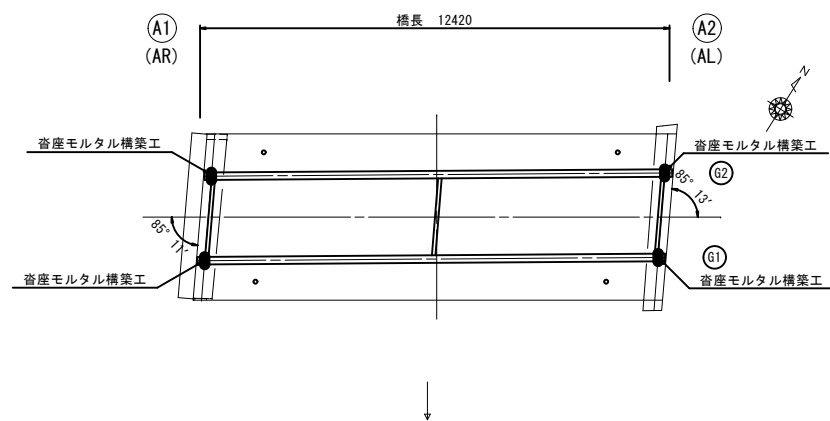
A-A断面図



B-B断面図



支承位置図 S=1:100 (1:200)



沓座モルタル構築工 数量表

1式当り

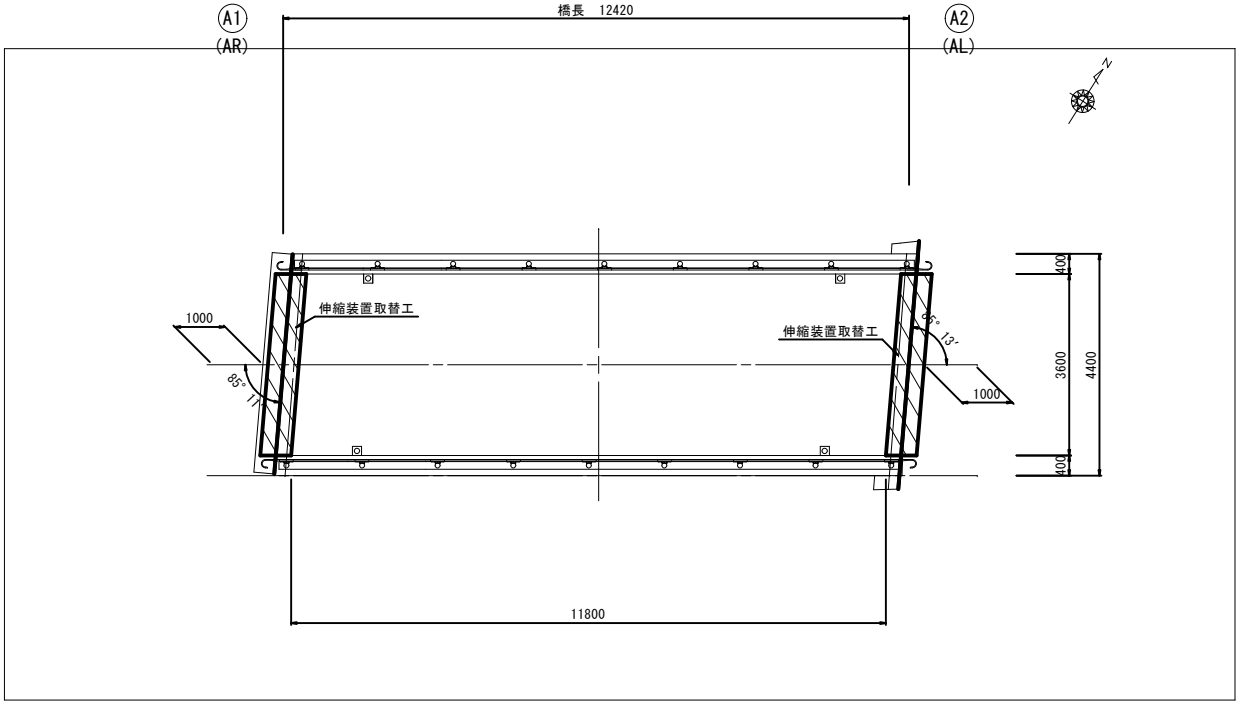
名 称	規 格	算 式	単位	数 量	摘 要
無収縮モルタル		$V=[0.50 \times 0.30 - (0.20 \times 0.20 + 0.20 \times \pi/4)] \times 0.045 \times 4$	m3	0.01	
型枠	小構造物	$A=(0.50+0.30) \times 2 \times 0.025 \times 4$	m2	0.2	
チップング	10~20mm	$A=[0.50 \times 0.30 - (0.20 \times 0.20 + 0.20 \times \pi/4)] \times 4$	m2	0.31	

1) 施工時は、現地寸法を確認すること。

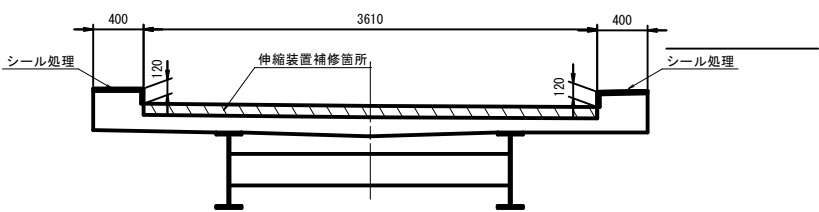
工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 沓座モルタル構築工		
縮 尺	図 示	枚 数	7 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

竜の平橋 伸縮装置取替工

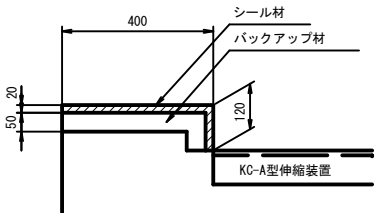
平面図 S=1:75 (1:150)



断面図 S=1:30 (1:60)

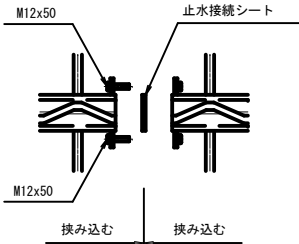


地覆部詳細図 S=1:10 (1:20)

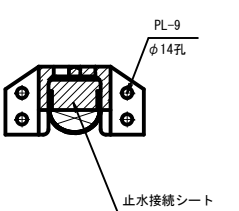


接続部止水接続シート詳細図 (KC-A)

平面図 S=1:10 (1:20)

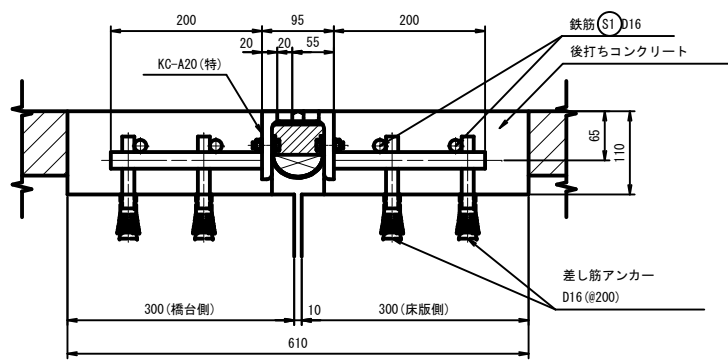


断面図 S=1:5 (1:10)

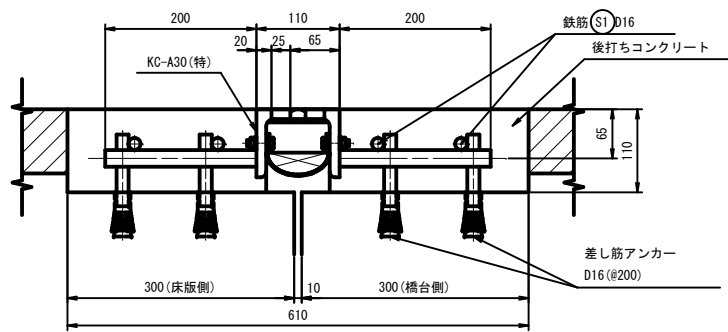


※ プライマーを塗布し、指触乾燥後挟み込むこと。

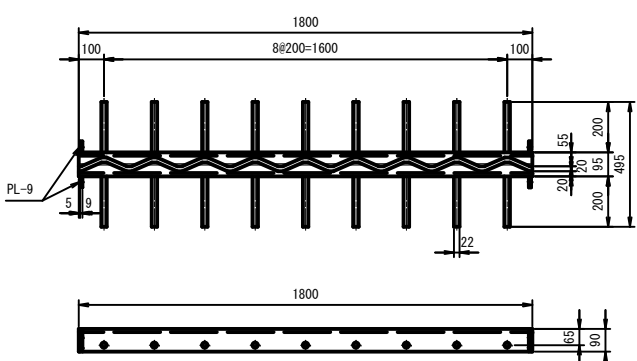
取付断面図 S=1:5 (1:10)



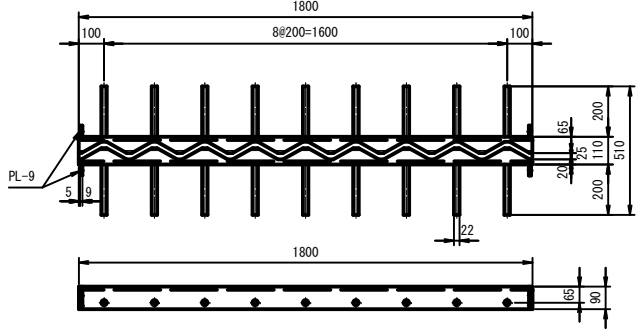
取付断面図 S=1:5 (1:10)



製品図 S=1:15 (1:30)



製品図 S=1:15 (1:30)



伸縮装置取替工 数量表						1式当り
名 称	規 格	単 位	A1	A2	合 計	摘 要
伸縮装置 KC-A20 (特)	鋼製荷重支持型	m	3.610	-	3.610	*1
伸縮装置 KC-A30 (特)	鋼製荷重支持型	m	-	3.610	3.610	*1
鉄筋 (S1)	D16 SD345	kg	22.53	22.53	45.06	
差し筋アンカー	D16 異形鉄筋付	本	72	72	144	
後打ちコンクリート	$\sigma_{ck}=24.0N/mm^2$	m ³	0.238	0.238	0.476	
シール材		kg	0.25	0.25	0.50	ロス20%計上
シールプライマー		缶	-	-	1	最小ロット
バックアップ材	軟質ウレタンフォーム	kg	0.53	0.53	1.06	

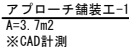
- 1) 図面寸法は、標準温度時の値とする。
- 2) 伸縮装置の延長等については施工前に確認すること。
- 3) 止水材の耐久性向上のため、金属を主材料としたフェイスプレート有する荷重支持型とする。
- 4) アンカーボルトに腐食が生じるためフェイスプレートボルト・ナットで固定する脱着型は用いない。
- 5) 伸縮装置は50年相当の止水性および耐久性を有する製品とする。
- 6) *1はNETIS登録番号:KT-170035-VEを示す。
- 7) 伸縮装置取替時に、アプローチ舗装部の取替を実施する。

工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 伸縮装置取替工		
縮 尺	図 示	枚 数	8 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

()内の縮尺50%縮小

竜の平橋 アプローチ舗装工

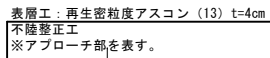
平面图 S=1:75 (1:150)



伸縮装置補修工

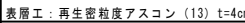
$$A = 3.8 \text{ m}^2$$

上部工断面図 S=1:30 (1:60)



舗装構成詳細図 S=1:10(1:20)

アプローチ音



※舗装厚は、5cmと想定しているが、施工時に現況舗装厚を確認し、監督員と協議の上舗装厚を見直すこと。

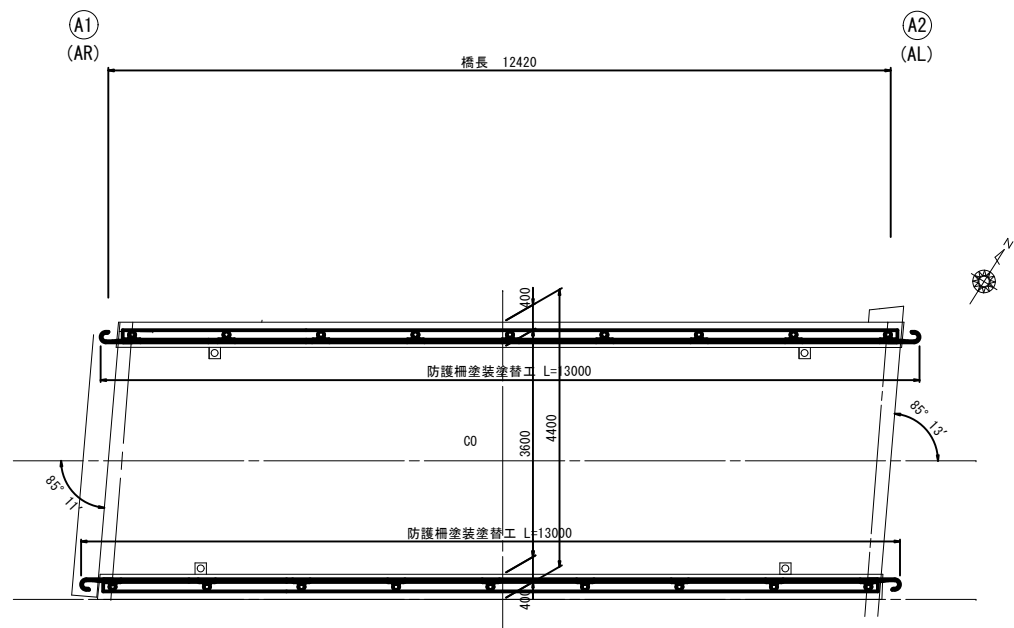
鋪装打換え工数量

1式当り

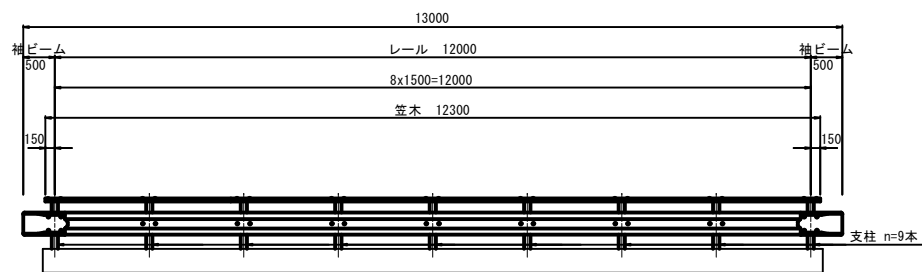
工 事 名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）		
路線 名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 アプローチ舗装工		
縮 尺	図 示	枚 数	9 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

竜の平橋 防護柵塗装塗替工

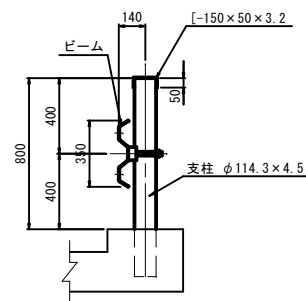
平面図 S=1:60 (1:120)



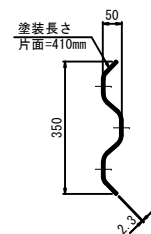
側面図 S=1:60 (1:120)



ガードレール (Gr-C-2B-4) S=1:20 (1:40)



ビーム S=1:10 (1:20)



防護柵塗装塗替工 数量表

名 称		規 格	単位	数 量	摘 要
素地調整		3種	m2	36	
(下 塗)		(弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗)	m2	36	鋼材露出部
下 塗		弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	m2	36	
下 塗		弱溶剤形変形エポキシ樹脂塗料下塗	m2	36	
中 塗		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	m2	36	
上 塗		弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	m2	36	

- 1) 素地調整により鋼材が露出した箇所は、必要に応じて下塗回数の追加を行う。
2) 塗装色は、国交省「景観に配慮した防護柵の整備ガイドライン」に基づき、グレーベージュを基本とすること。

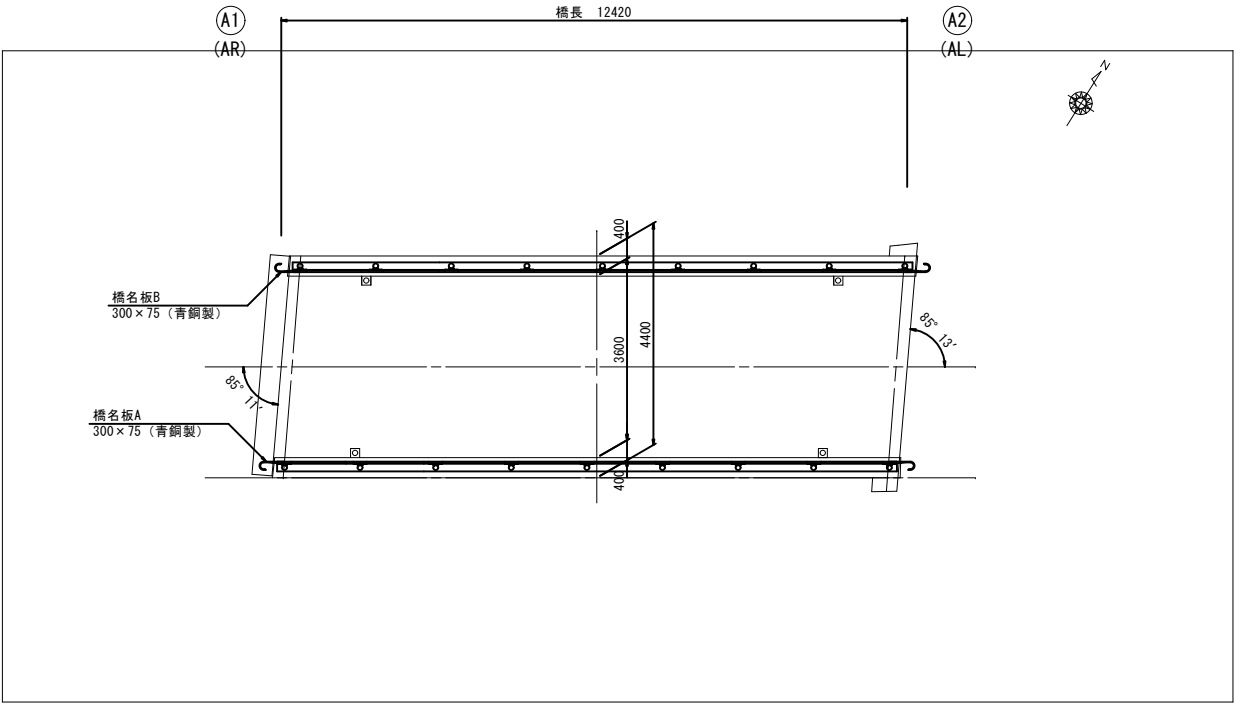
防護柵塗装塗替工 計算表

名 称	規 格	算 式	単位	数 量	摘 要
支 柱		0.1143x3.141x0.80x9x2	m2	5.17	
ビーム		0.41x13.00x2x2	m2	21.32	
笠 木		[(0.15+0.05)x2x12.30 -0.1143x3.141/4x9]x2	m2	9.66	
合 計			m2	36.05	

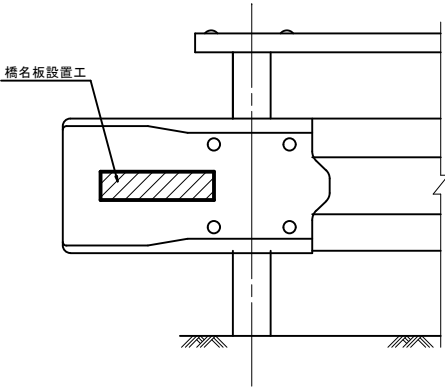
工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 防護柵塗装塗替工		
縮 尺	図 示	枚 数	10 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

竜の平橋 橋名板補修工

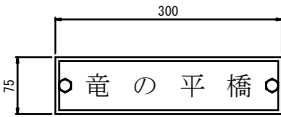
平面図 S=1:75 (1:150)



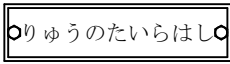
正面図 S=1:10 (1:20)



橋名板 A



橋名板 B



橋名板補修工

名 称	規 格	算 式	単 位	数 量	1式当り 摘 要
橋名板A	300×75 (青銅製)		枚	1	
橋名板B	300×75 (青銅製)		枚	1	

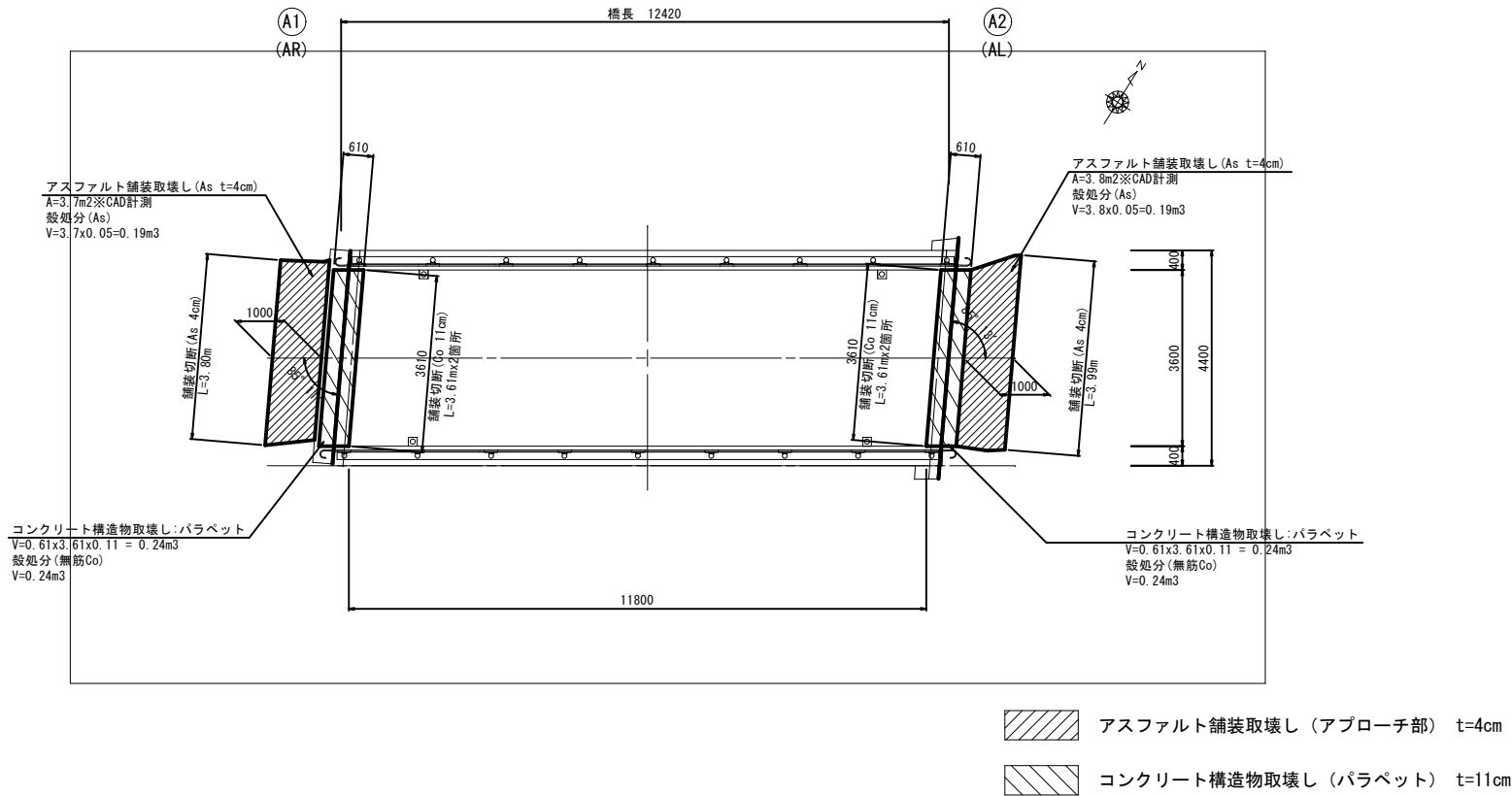
1) 施工時は、現地寸法を確認すること。

工事名	林道御岳線改良工事 (竜の平橋)		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 橋名板補修工		
縮 尺	図 示	枚 数	11 / 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

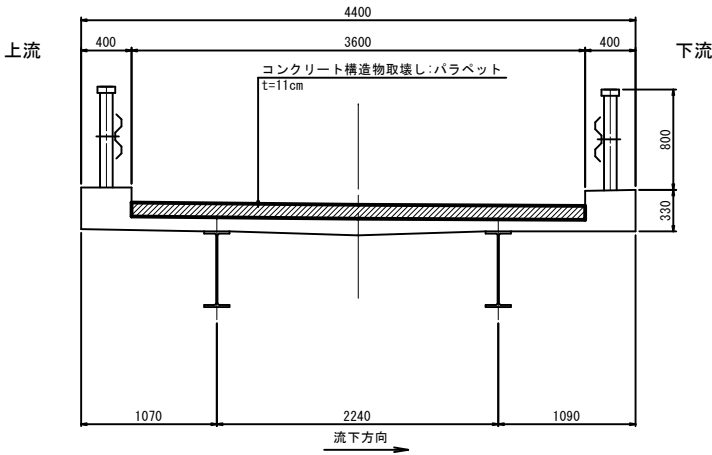
()内の縮尺50%縮小

竜の平橋 構造物取壊し工

橋面平面図 S=1:75 (1:150)



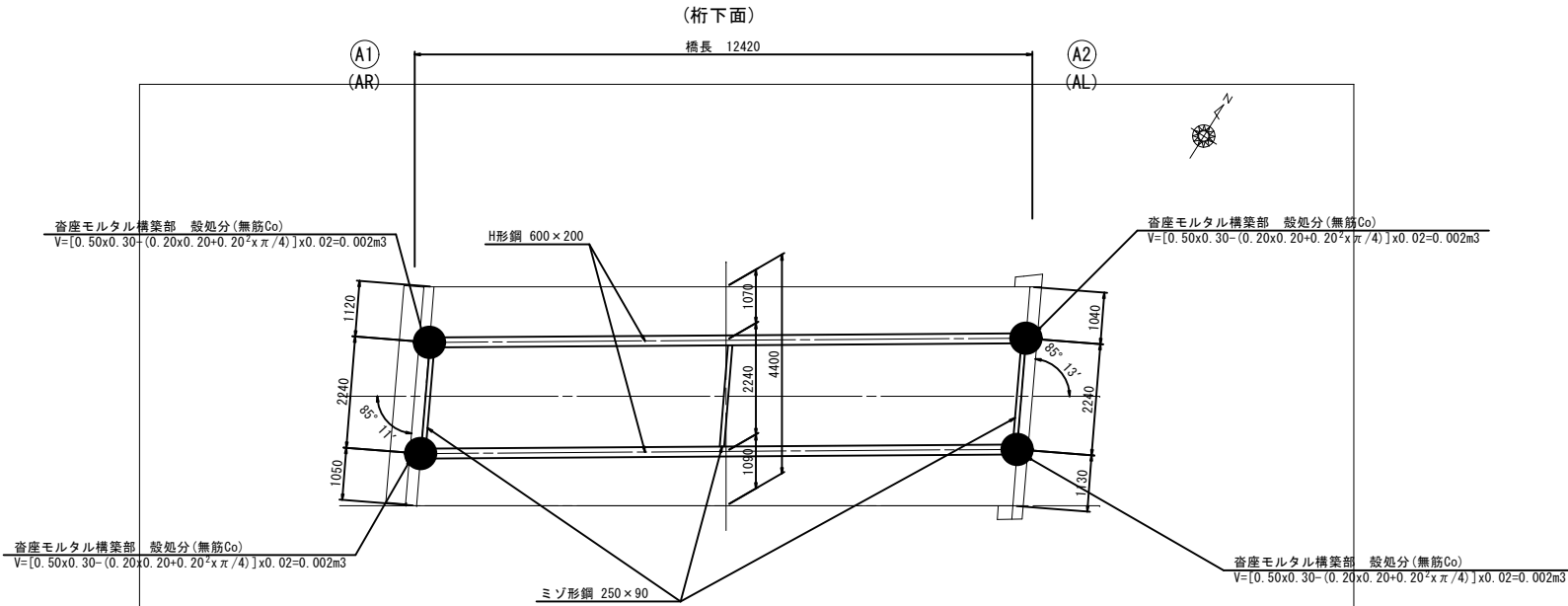
上部工断面図 S=1:30 (1:60)



構造物取壊し工数量表

1式当り					
名 称	規 格	算 式	単 位	数 量	摘 要
コンクリート構造物取壊し (バラベツ)	Co t=11cm	0.61x3.61x0.11x2	m3	0.48	
アスファルト舗装取壊し (アプローチ部)	As t=4cm	3.7+3.8	m2	7.5	
舗装切断	As t=4cm	3.80+3.99	m	7.8	
舗装切断	Co t=11cm	3.61x4	m	14.4	
般運搬処理	無筋Co	コンクリート構造物取壊し+沓座モルタル構築部 0.48+[0.50x0.30-(0.20x0.20+0.20 ² xπ/4)]x0.02x4	m3	0.49	
般運搬処理	As	7.5x0.04	m3	0.30	

桁下平面図 S=1:75 (1:150)



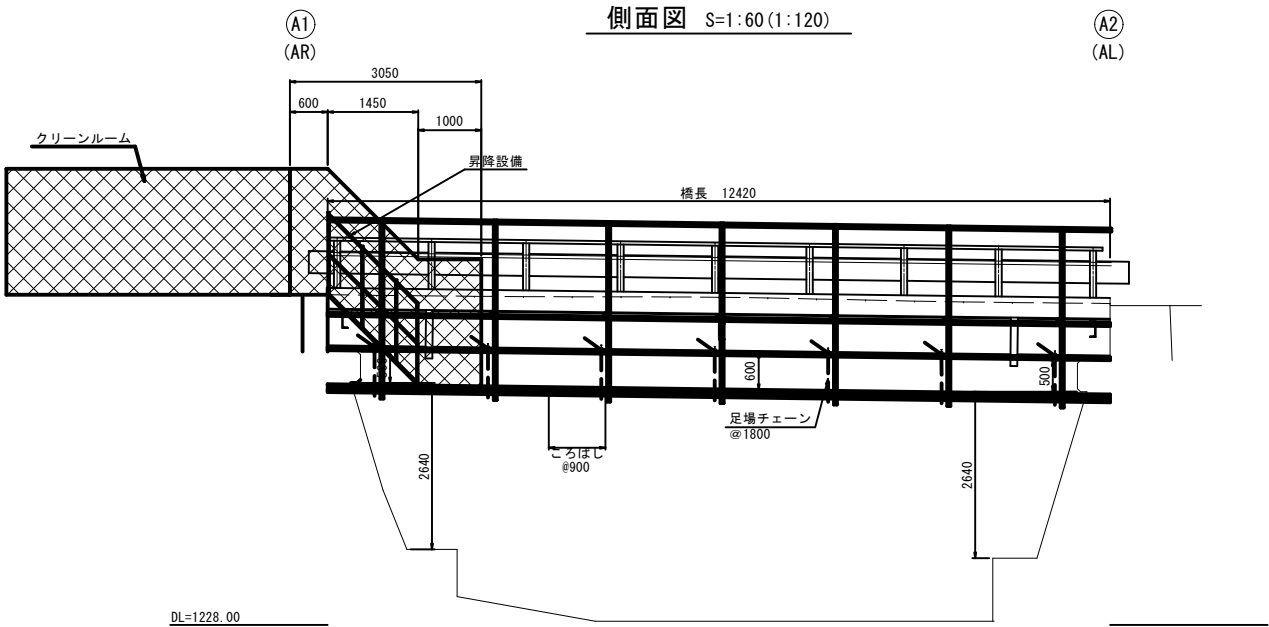
※沓座モルタル構築部詳細は、「沓座モルタル構築工」参照。

工事名	林道御岳線改良工事 (竜の平橋)		
路線名	市営林道御岳線		
工事箇所	甲府市 御岳町 地内		
図 名	竜の平橋 構造物取壊し工		
縮 尺	図 示	枚 数	12 13
甲府市産業部農林振興室林政課			

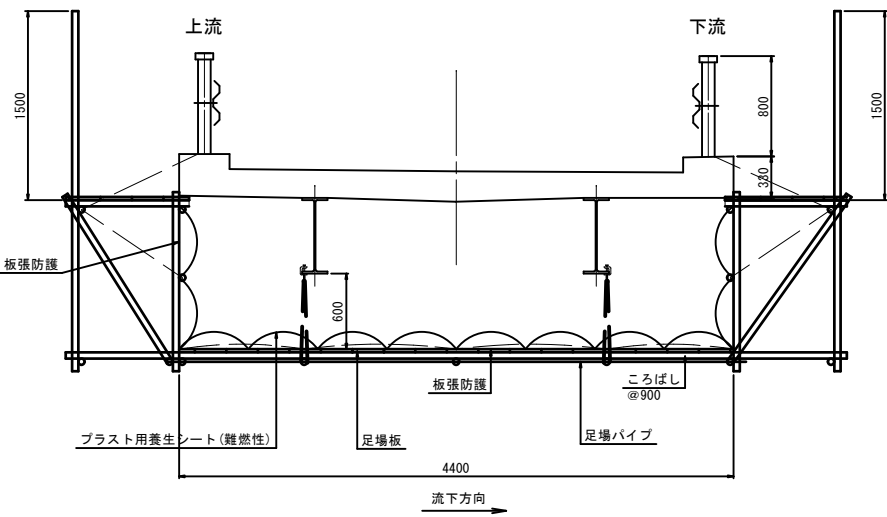
()内の縮尺50%縮小

竜の平橋 仮設工参考図

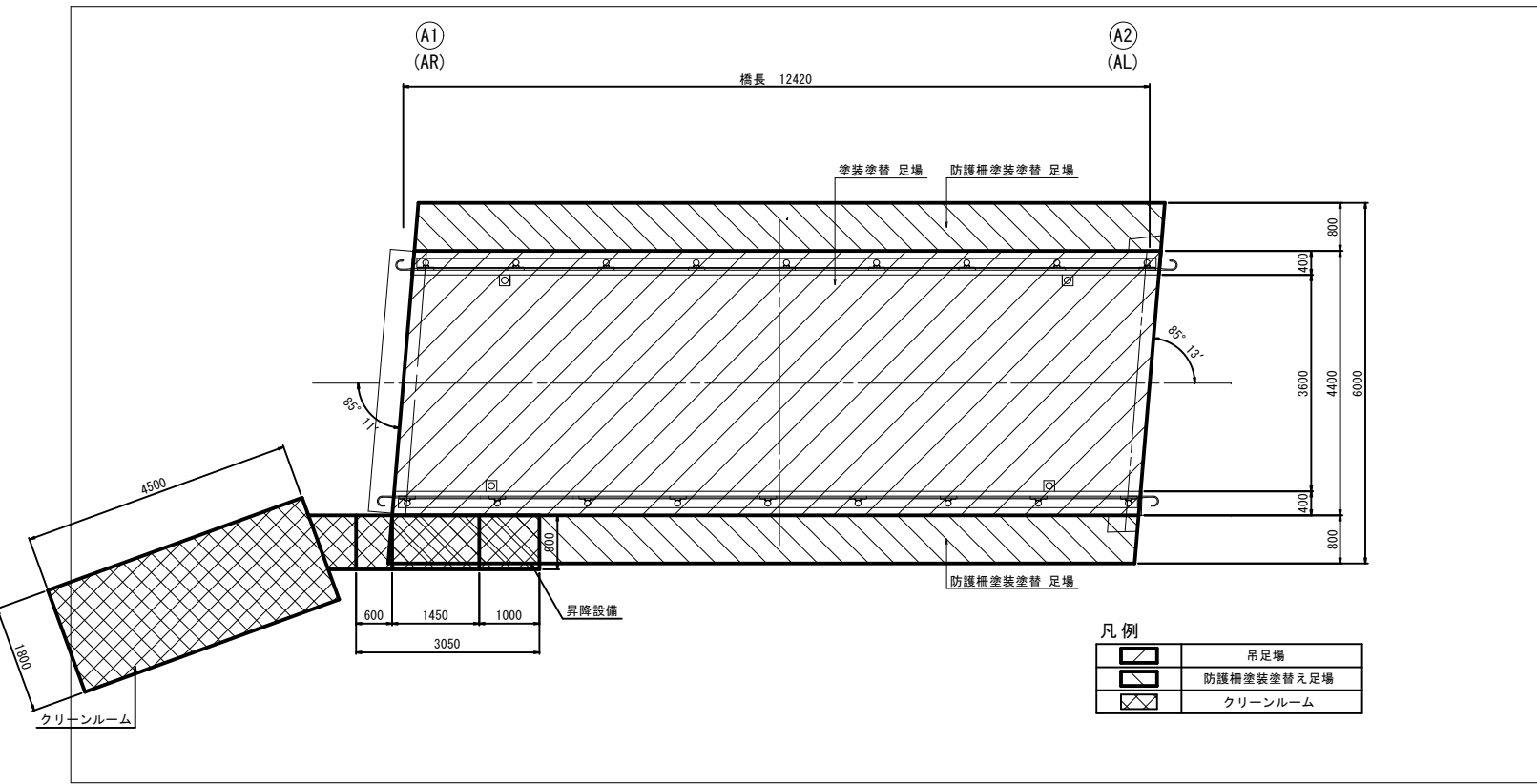
側面図 S=1:60 (1:120)



上部工断面図 S=1:30 (1:60)



平面図 S=1:60 (1:120)



防護柵塗装塗替仮設工 数量表						1式当り
名 称	規 格	数 式	単 位	数 量	摘 要	
吊足場	タイプE	0.80×12.42×2	m2	20		
板張防護		0.80×12.42×2	m2	20		

塗装塗替仮設工 数量表						1式当り
名 称	規 格	数 式	単 位	数 量	摘 要	
吊足場	タイプA3	4.40×12.42	m2	55		
床面シート張防護		4.40×12.42	m2	55		
朝顔		4.40×12.42	m2	55		
板張防護		4.40×12.42	m2	55		
シート張防護		4.40×12.42	m2	55		
プラスト養生シート		4.40×12.42	m2	55		

工事名	林道御岳線改良工事（竜の平橋）				
路線名	市営林道御岳線				
工事箇所	甲府市 御岳町 地内				
図 名	竜の平橋 仮設工参考図				
縮 尺	図 示	枚 数	13	13	
甲府市産業部農林振興室林政課					

()内の縮尺50%縮小